

平時に
確認

洪水ハザードマップと一緒に確認しましょう！

～あなたがとるべき避難行動は？必ず取り組みましょう～



平時から、「洪水ハザードマップ」の確認やご自宅周辺の状況を考慮し、災害リスクやご自身の避難行動について、考えておきましょう。

👉警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう

👉「避難」とは、「難」を「避」けることです。安全な場所にいる方は避難所に行く必要はありません

👉避難先は、指定避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅など、避難所以外への避難も考えてみましょう

避難行動判定フロー

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、本市の避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、立退き避難（自宅以外に避難）が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある
①②③全てに該当する場合は屋内安全確保（自宅に留まり安全確保すること）も可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）。

警戒レベル3が出たら、市が指定している指定避難所に避難しましょう。

※警戒レベル3…高齢者等避難
→避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方とその支援者は避難開始。そのほかの方は、避難準備または、危険を感じたら自主的に避難

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）。

警戒レベル4が出たら、市が指定している指定避難所に避難しましょう。

※警戒レベル4…避難指示
→危険な場所から全員避難。移動が危険と思われる場合は、屋内安全確保